

# 仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

…… 燈(ともしび)／愛知県一宮市) ……

「毎日の学習の積み重ねが  
大きな力になります」

## 結城政夫氏 中森君介氏

のいり(愛知県一宮市)は、今年六月にイオンモール木曾川(愛知県一宮市)に「供養のトータルサポート燈-tomoshihi-」を出店。イオンモール木曾川は年間

約一千万人が訪れる大規模店舗であり、今後多くのお客様の来店が望まれる。「燈」は、愛知県下で葬祭をはじめ、墓石、仏壇の販売を行うのいりのアフターサービス課に



右：結城政夫氏 左：中森君介氏(燈／ともしび)

属し、今後も業務の展開を図る。「燈」のコンセプトは、供養のトータルサポート。従来の仏壇仏具の販売だけではなく、供養に関する相談窓口として、現在のライフスタイルや、時代の流れに伴う考え方の変化に合わせた最適な供養の形のご提案、商品やサービスの提供を目指している。具体的には仏壇を販売するだけでなく、仏壇の買替えやクリーニングの提案、墓石についても建立やクリーニング、墓じまいの提供、さらに遺品整理や返礼品、法要のご相談も承っている。「燈」は、オープンからすでに数十基の仏壇を販売。また、各メーカーのカタログを用意し、展示していない仏壇に関しては、お客様の気に入った商品を取り寄せ、現物を確認してから購入して頂いている。都市型仏壇、手元供養などを求めるお



店舗外観・イオンモール木曾川にあり連日、多くのお客様が訪れる(燈／ともしび)

お客様が目立つという。今回、取材にご協力頂いたのは、結城政夫氏(アフターサービス課・課長)、中森君介氏(燈の店長・アフターサービス課)のお二人。結城氏は愛知県出身、高校卒業後、販売業に従事、同社に転職したのは四年前、以前の仕事と異なるのは、供養に携わる仕事であり、ひとり一人のお客様が心に残っているという。資格取得後は、接客・販売において「答えられる範囲が広がりましたね」と話す。中森氏は大阪府出身、父の仕事の関係で全国を転々とした、高校は札幌、大学は名古屋であった。卒業後は金融関係に従事。同社に転職したのは七年前。中森氏は資格取得後は、「これまで経験で学んできたことが多

かったが、取得後は基礎を把握でき、さらに肉付けできたことを感じています」と話す。結城氏は中森氏の上司であり、「燈」では女性スタッフを含め、少数精鋭で多忙な業務をこなす。今年、仏事コーディネーター資格の受験をされる方、受験を考えている方に励ましの言葉を願った。結城氏は「勉強することが、受かる、受からないに関わらず大切な事だと思います、試験が終わっても、資格を取得しても勉強は続きますので、ぜひ頑張ってください」、中森氏は「自分の自信になりますし、お客様との信頼関係につながりますのでぜひチャレンジしてください」と、二人は温かいエールを贈る。